

知床五湖におけるキャンペーン企画について (くまレク見てトクキャンペーン)

公益財団法人 知床財団

【企画概要】

知床五湖フィールドハウスでは、ヒグマと出会わない方法等をレクチャーにて説明し、ヒグマとの共存を目指している。また、レクチャー受講の際には 1 人 1 枚立入認定証が発行されている。昨年の 6 月～10 月に、レクチャーの趣旨に賛同する 20 協賛店（斜里町・羅臼町・標津町の飲食店や土産店）にて立入認定証をクーポンのように利用し、特典サービスを受けることが可能なキャンペーンを実施した。結果、レクチャー受講者 68,466 人の約 3.5%にあたる 2,422 人以上の方が特典サービスを利用し、利用者及び協賛店舗から好評であった。

今年も引き続き、認定証の提示による特典サービスを提供することで、利用者の満足度の向上や地域経済の活性化を目指すとともに、知床五湖のレクチャーの普及を促進する。

尚、本企画は、4 月 15 日の知床ヒグマえさやり禁止企画実行委員会において、エサやり禁止キャンペーン企画の一部として実施することが提案、協議された。しかし、本企画とエサやり禁止キャンペーンは、実施目的や趣旨が異なることから、個々の企画としての展開、または、共同企画として実施する方針となった。

- (1) **実施期間**：平成 26 年 7 月 1 日～10 月 20 日（予定）
- (2) **実施体制**：主催（知床五湖のあり方協議会）・事務局（知床財団）
- (3) **特典内容**：特典内容の提供方法については、斜里観光協会及び知床財団を中心に検討中。
- (4) **予算概要**：15～30 万円程度 知床財団と斜里観光協会にて予算負担を協議中。
(昨年度予算は約 15 万。全額知床財団が負担)
- (5) **協賛店舗**：
斜里町・羅臼町・標津町・清里町 4 町の観光協会を通じて、協賛店舗を公募（必要に応じて、観光協会に属していない店舗にも周知）。
- (6) **利用者への周知方法**：
立入認定証発行時に利用者へのパンフレット配布を検討。
- (7) **今後の予定**
5 月中旬：キャンペーン内容を確定、協賛店募集開始。
5 月下旬：協賛店舗数及びチラシに掲載する協賛店舗の情報（特典内容等）を確定。
6 月中旬：パンフレットデザイン確定。印刷発注。
7 月 1 日：キャンペーン企画スタート。知床五湖フィールドハウスにてパンフレットを配布。